

〔7〕 自然環境

7-1 自然環境関係

(1) 里山再生事業

里山の保全育成を図るとともに、災害による被害抑制につなげるため、身近な里山の手入れや間伐材の再利用を通して、ボランティアによる里山体験を促進する。

《田植え体験》 参加者数 110人

例年どおり町内の幼稚園・保育園児を対象に実施しました。

《稲刈り体験》 中止

台風により農作物が被害を受けたことから中止となりました。

《椎茸植菌教室》 中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(2) 二宮せせらぎ公園におけるホタル観賞会

二宮せせらぎ公園におけるホタルの観賞会を実施することにより、ホタルの生態を知ってもらうとともに、水辺等の自然環境保全の理解を得ています。

5月23日から5月29日まで開催（5月28日は雨天中止）

来場者数 2,503人

ホタル数 433頭

(3) 松の保全事業

松を保全することにより、海岸の景観を保全するため、松くい虫被害予防のための薬剤注入事業及び被害木を伐倒する事業を実施しています。

薬剤の注入（330アンプル）を実施し、松の保全を図りました。

また、松くい虫によって枯死した松が11本あったため、伐倒駆除し媒介虫（カミキリムシ）密度を低下させることで被害拡大を防ぎました。

(4) 有害鳥獣等

人と自然が共存するまちづくりを目指すため、里山保全や有休荒廃地の解消に向けた取り組みを行う一方で、有害鳥獣の捕獲許可等、適正な管理を行うとともに、県、近隣市町村、農業者と連携し、農業被害、生活被害を防止し、生態系の保持を図っています。

捕獲数

・イノシシ57頭 ・シカ2頭 ・アライグマ0頭 ・ハクビシン2頭 ・タヌキ12頭